

平成 31 年度 佐賀大学 A O 入試 II 学生募集要項 理工学部・農学部

(大学入試センター試験の成績利用・インターネットによる出願受付)

1 アドミッション・ポリシー

本学ホームページ「[受験生の方へ → A O 入試](#)」からアドミッション・ポリシーを必ずご理解いただいた上で本募集要項をご覧くださいませようお願いいたします。

2 理工学部及び農学部の改組について

佐賀大学では「地域創生の中核となる人材」を育成するため、平成 31 年 4 月に理工学部及び農学部の改組を行います。

(1) 理工学部

1) コース配属について

理工学部では、これまでの 7 学科体制を 1 学科体制とし、12 の専門コースを設けています。まず 1 年次に学部共通科目や幅広い分野の大学教育に触れながら、自分の適性や関心などに基づき 2 年次にコース配属を行います。

本募集要項の A O 入試 II を含む特別入試においては、志望するコース及び学びたいことが明確である生徒を対象として、分野別入試を行い、分野別入試により入学した学生については、原則として希望分野のコースへの配属となります。一般入試では理工学科として募集する大括り入試を実施しますので、2 年次にコース配属します。

2) コース紹介

【数理分野】

○数理サイエンスコース

代数・幾何・解析などの数学の修得を基に、キャリアパスを想定した確率・統計を学んで、教職・情報技術・金融・保険などの分野での活躍を目指します。

【情報分野】

○知能情報システム工学コース

情報処理の基礎技術を確実にマスターし、そのうえに人工知能、データサイエンスなどのコンピュータを高度に利用する分野での活躍を目指します。

○情報ネットワーク工学コース

情報処理の基礎技術を確実にマスターし、そのうえにネットワーク、ソフトウェアなどの高度基盤技術の開発とシステム実現での活躍を目指します。

【化学分野】

○生命化学コース

化学の基本となる無機化学、有機化学、物理化学、分析化学を学び、化学者として化学、製薬、食品などの分野での活躍を目指します。化学分野では生命化学コースのみ教員免許を取得することができます。

○応用化学コース

材料化学を核とし、化学と工業の融合を進め、材料開発や化学工業に強い化学技術者として有機・無機工業化学などの分野での活躍を目指します。

【物理学分野】

○物理学コース

科学技術を支える物理学を広範囲に教育研究し、中学・高校の理科教育や情報技術、宇宙利用、材料開発など、社会の広い分野での活躍を目指します。

【機械工学分野】

○機械エネルギー工学コース

液体、熱、海洋エネルギーなどの有効利用を中心に学び、高度エネルギー利用技術に強い機械工学技術者として幅広い分野での活躍を目指します。

○メカニカルデザインコース

様々な産業分野における開発・設計・生産とそれらのシステムで必要となる機械工学分野の専門知識を学び、モノづくりに強い技術者としての活躍を目指します。

【電気電子工学分野】

○電気エネルギー工学コース

電気エネルギーの発生・変換・利用などの基礎技術を身につけ、工業・医療・農業などの様々な産業分野で活躍できる電気技術者を目指します。

○電子デバイス工学コース

IoTを支える電子デバイス技術や情報通信を学び、ソフトウェアにも強いハードウェア技術者としてエレクトロニクスや情報通信分野での活躍を目指します。

【都市工学分野】

○都市基盤工学コース

安全・安心で豊かな地域社会の構築に貢献できる技術者として、都市基盤の整備・維持管理の分野での活躍を目指します。

○建築環境デザインコース

建築・都市空間およびその周辺環境の整備・改善・保全に対してアイデアとリアリティに富む計画設計等ができる技術者として、地域創生への貢献を目指します。

(2) 農学部

1) コース配属について

農学部ではこれまでの3学科体制を1学科体制とし、4つの専門コースを設けています。1年次に農学の基礎知識を身につけた上で、2年次から4つの教育研究コースへと進んでいきます。

本募集要項のA0入試Ⅱを含む特別入試においては、志望するコース及び学びたいことが明確である生徒を対象として、コース別入試を実施し、入学した学生については、原則として希望コースへの配属となります。一般入試では生物資源科学科として募集する大括り入試を実施しますので、2年次にコース配属します。

2) コース紹介

○生物科学コース

地域の特色である生物資源を活用した、新規農産物や新品種の開発、効率的な生産技術の開発など、生物資源の開発と応用に関する教育研究を行うと同時に、地域の新産業の育成にも貢献します。

○食資源環境科学コース

地球規模の課題ともなっている環境保全やエネルギー開発をはじめ、農業生産システムに関する先端技術の開発を行うことで、農業の技術革新を地方から先導し、地域の農業基盤を支えます。

○生命機能科学コース

実験を重視したカリキュラムにより、食品、医薬・化粧品、環境などの分野における科学技術の発展を推進する能力を備えた人を育成し、地域生物資源の活用に関する研究にも貢献します。

○国際・地域マネジメントコース

農業ビジネス戦略や地域経済の振興につながる他産業との連携の構築、健康で豊かな暮らしの基盤となる地域資源や環境の保全、農山漁村コミュニティの活性化など、国際的な課題を教育研究します。

3 試験実施日程等

A0入試Ⅱ（大学入試センター試験を要する）

学 部	出願書類提出期間	試験日	合格者発表日	入学手続期間
理 工 学 部	平成31年1月21日(月)	—	平成31年2月13日(水)	平成31年2月15日(金)
農 学 部	平成31年1月30日(水)	(注)		平成31年2月19日(火)

(注) 佐賀大学における筆記試験や面接等の試験はありません。

※A0入試Ⅰについては「平成31年度 佐賀大学 A0入試Ⅰ学生募集要項」をご参照ください。

※A0入試ⅠとⅡで出願期間が異なりますので、ご注意ください。

4 募集人員

学部	学科	コース・分野		募集人員
理工学部	理工学科	数理分野	数理サイエンスコース	2
		情報分野	知能情報システム工学コース	7
			情報ネットワーク工学コース	
		化学分野（注）	生命化学コース	15
			応用化学コース	
		物理学分野	物理学コース	3
		機械工学分野	機械エネルギー工学コース	10
			メカニカルデザインコース	
		電気電子工学分野	電気エネルギー工学コース	12
電子デバイス工学コース				
都市工学分野	都市基盤工学コース	12		
	建築環境デザインコース			
		計	61	
農学部	生物資源科学科	生物科学コース		10
		食資源環境科学コース		8
		生命機能科学コース		10
		計		28
合計			89	

（注）化学分野は入学時に各コースに配属されます。出願時に2コースの中から順位をつけて第2志望まで志望できます。

5 出願資格

学部等	出願資格及び出願要件
理工学部	<p>(1) 次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校若しくは中等教育学校を平成29年4月以降に卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を平成29年4月以降に修了した者及び平成31年3月修了見込みの者</p> <p>③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成29年4月以降にこれに該当する者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>(2) 志望分野への志望動機が明確で入学後も学習に対し意欲的に取り組む者</p> <p>(3) 以下に指定している科目を履修している者</p> <p>数理分野……数学Ⅲ</p> <p>化学分野……数学Ⅲ，化学</p> <p>その他の分野……数学Ⅲ，物理</p> <p>(4) 合格した場合は、確実に入学できる者</p>
農生物資源科学部	<p>(1) 次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校若しくは中等教育学校を平成29年4月以降に卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を平成29年4月以降に修了した者及び平成31年3月修了見込みの者</p> <p>③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められたもので、平成29年4月以降にこれに該当する者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>(2) 各コースでの勉学を強く希望する者</p> <p>(3) 合格した場合は、確実に入学できる者</p>

6 出願手続

出願完了には、下記①～④の全ての手続きが必要です。いずれか一つでも定められた期間内に完了できていない場合、願書が受理できません。

- ① インターネットによる出願登録（登録にはEメールアドレスが必要です。）
Eメールアドレスを出願者本人が保有していない場合は、同居の家族など、本人に送信内容が容易かつ確実に伝達できるものであれば、それを使っても構いません。
- ② インターネットによる志望理由書及び活動実績報告書の登録（7頁参照）
志望理由書及び活動実績報告書は①の出願登録後、引き続きパソコン、タブレット端末等から登録してください。
- ③ 検定料の支払い
- ④ 出願書類等（7頁参照）の提出（郵送）
出願確認票をインターネット出願システムから印刷し、調査書等の必要書類とともに市販の角形2号の封筒（240mm×332mm）に入れます。その封筒にインターネット出願システムから印刷した宛名ラベルを貼り、出願書類提出期間内に本学に到着するよう「速達簡易書留」で郵送してください。なお、持参による提出は原則認めません。

インターネット環境がない等の理由で、インターネットによる出願登録を行えない場合は、入試課まで相談してください。相談時期によっては、出願が間に合わない場合がありますので、早めにご連絡ください。

佐賀大学学務部入試課：0952-28-8178

●インターネット出願登録

[インターネット出願登録ページ](#)にアクセスし、ガイダンスページにて出願方法および検定料支払い方法等を確認の上、出願登録を行ってください。（本学が出願登録業務を委託した外部サイトにつながります。）
なお、出願登録期間前でも出願デモサイトから出願登録の流れを体験できますので、佐賀大学ホームページよりご利用ください。

●出願内容の確認について

- インターネット出願においては、入学検定料の支払い手続きが完了した後は選択科目、志望学部・学科等の出願内容及び活動実績報告書・志望理由書の内容を変更することはできません。
- 入学検定料の支払い前であれば、登録内容の変更・削除は可能です。
- 出願内容を誤りなく確認するには必要事項の入力が完了した後、入力内容の確認画面より出願確認票（確認用）を印刷します。印刷物により入力した内容に間違いがないことを確認できた後で、次の手続きに進むことを推奨します。

●受験票について

平成31年2月6日(木)までに、出願時に登録したメールアドレスに「【佐賀大学】インターネット出願受験番号確定のご連絡メール」を送信します。合格者発表や調査書の開示の際に受験票が必要となりますので、受験票は必ず印刷し、保存してください。

●入学検定料

インターネット出願システムより、支払い方法を確認の上、17,000円をお支払いください。なお、振込手数料として別途640円が必要です。

検定料の返還に関しては、次に該当する場合を除き、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還いたしません。

- 検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合、提出書類が受理されなかった場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合は検定料を全額返還いたします。返還請求の方法等については、学務部入試課までお問い合わせください。

●問い合わせについて

○AI-Campus

- ・人工知能（AI）を活用した受験生向け入試問合せ「AIヘルプデスク」サービスとして、佐賀大学ウェブサイトから入試に関する質問や相談に365日24時間いつでも回答します。
- ・アクセス方法：本学ホームページ「受験生の方へ」から「[AI-Campus](#)」バナーをクリック

○インターネット出願システムについての問い合わせ

- ・操作方法，入学検定料支払い方法，証明写真データアップロード方法 など
- ・お問い合わせ先
志願受付操作サポート窓口，TEL:0120-752-257
出願登録期間の9:00～20:00（土日祝も含む）

○志望理由書及び活動実績報告書の登録についての問い合わせ

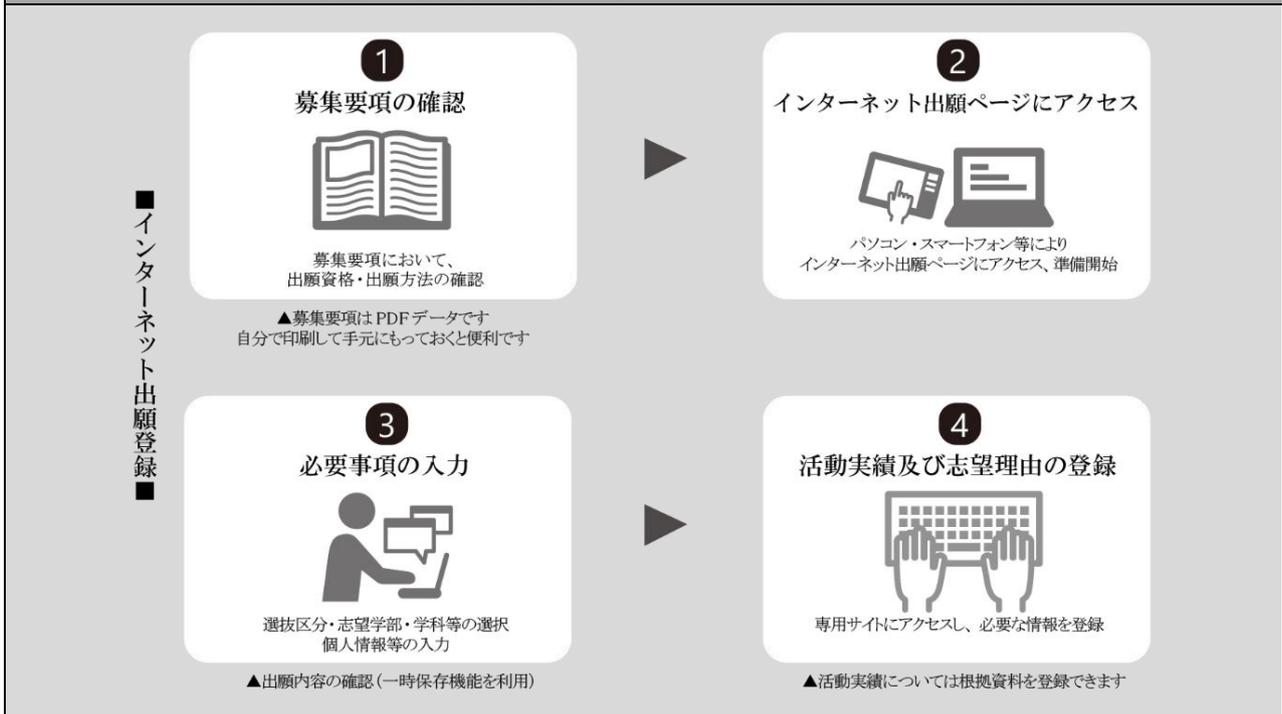
- ・操作方法，根拠資料のアップロード方法 など
- ・お問い合わせ先
J-Bridge Systemお問い合わせ窓口，TEL:03-6811-5568
出願登録期間の9:00～18:00（土日祝も含む）

○入試全般についての問い合わせ

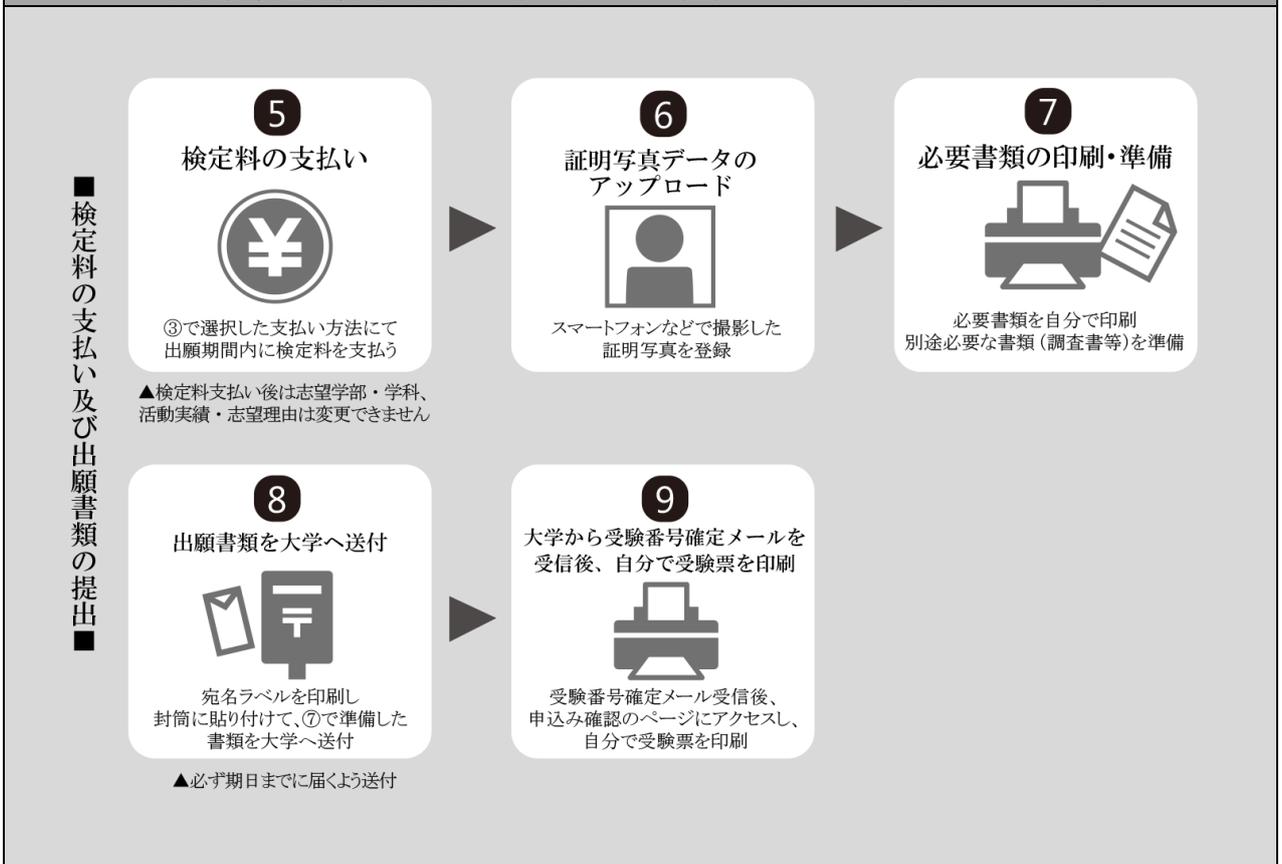
- ・出願資格，入試科目，出願書類 など
- ・お問い合わせ先
佐賀大学学務部入試課，TEL:0952-28-8178（平日の9:00～17:00）
e-mail：contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

〈インターネット出願から受験までの流れ〉

インターネット出願登録期間：平成31年1月15日（火）～1月30日（水）17：00



出願書類提出期間：平成31年1月21日（月）～1月30日（水）17：00 必着



●出願に必要な書類等

出願書類等		内 容
インターネット出願システムより登録・印刷	①出願確認票	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し提出してください。 ※出願確認票には、志望学部・学科、住所、氏名等登録した出願情報が記載されています。
	②証明写真データ	インターネット出願システムの「写真の登録・確認」より上半身脱帽正面向き無背景で、直近3か月以内に撮影した100KB～5MBのjpg又はpngデータを登録してください。
	③宛名ラベル	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し、書類送付用の封筒（市販の角形2号（240×332 mm））に貼り付けてください。
専用サイトより登録・印刷	④志望理由書	インターネット出願登録システムと連動した専用サイトにアクセスして、志望理由について登録してください。（800字以内） 登録内容について専用サイトより印刷したものを出願時に提出してください。※印刷はブラウザの印刷機能をご利用ください。
	⑤活動実績報告書	インターネット出願登録システムと連動した専用サイトにアクセスし、所定の項目を登録してください。 登録した活動実績及び申請内容について根拠資料がある場合は登録してください。根拠資料はword, excel, jpg, pdfなど様々なデータの他、YouTubeなどにアップロードした動画等も利用できます。（11頁参照） 登録内容について専用サイトより印刷したものを出願時に提出してください。ただし、根拠資料の書面での提出は不要です。 ※印刷はブラウザの印刷機能をご利用ください。
出願に必要な書類	⑥大学入試センター試験成績請求票	大学入試センターから交付されている「[A0]平成31センター試験成績請求票国公立A0入試用」を出願確認票の所定欄に貼り付けてください。 （再発行を受けた場合は、再発行の方を使用してください。）
	⑦調査書	所定の様式により出身高等学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 （注：「学習成績概評」欄に㊸と標示した場合は、必ず「備考」欄にその理由を明示してください。）
	⑧入学検定料免除申請書類（該当者のみ）	申請を行う場合は、インターネット出願登録前に本学入試課までご連絡いただき、申請書類を準備の上、出願書類と併せて提出してください。 （下記(1)参照）

(1) 東日本大震災又は熊本地震で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1. 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

(ア) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

(イ) 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者

(ウ) 熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

2. 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、インターネット出願を行う前に本学入試課(0952-28-8178)へ連絡してください。

3. 申請書類

(ア)「入学検定料免除申請書」

本学ホームページ「受験生の方へ→募集要項等ダウンロード」からダウンロードできます。

(イ)「り災証明書(写し可)」(上記1.(ア)の①又は(ウ)の①に該当する者)

(ウ)「死亡又は行方不明を証明する書類」(上記1.(ア)の②又は(ウ)の②に該当する者)

(エ)「被災証明書(写し可)」(上記1.(イ)に該当する者)

(2) 調査書の提出について

廃校・被災その他の事情により出身高等学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。また、志願者が被災等により上記書類も整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれに関する証明書を提出してください。

7 入試方法, 配点等

(1) 入試方法

大学入試センター試験の成績及び書類(志望理由書, 活動実績報告書及び調査書)を総合して, 合格者を決定します。

[試験内容及び配点]

学部 学科	分野・コース	大学入試センター試験																										書類 審査	合計 点								
		外国語					国語	数 学					地理歴史・公民								理 科						教科・ 科目数										
		英 語		ド イ ツ 語	フ ラ ン ス 語	中 国 語	韓 国 語	科 目 数	国 語	数 学 Ⅰ	数 学 Ⅰ A	数 学 Ⅱ	数 学 Ⅱ B	簿 ・ 情	科 目 数	世 界 史	世 界 史 B	日 本 史 A	日 本 史 B	地 理 A	地 理 B	現 代 社 会	倫 理	政 治 経 済	倫 理 ・ 政 経	科 目 数	基 礎			専 門			科 目 数	満 点			
		筆 記	リ ス ニ ン グ																								物 理 基 礎			化 学 基 礎	生 物 基 礎	地 学 基 礎			物 理	化 学	生 物
理工学部	数理分野 情報分野 化学分野 電気電子工学分野	○	○	○	○	○	○	◎	◎		○	○	2		○		○							○	1					○	○	○	○	2	5・7	◎	1,100
		250					100	300					100								D 250						1,000	100									
理工学部	物理学分野 機械工学分野 都市工学分野	○	○	○	○	○	○	◎	◎		○	○	2		○		○							○	1					○	○	○	○	2	5・7	◎	1,100
		250					100	300					100								D 250						1,000	100									
農学部 生物資源科学科	生物科学コース	○	○	○	○		◎	◎		○	○	2		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1		○	○	○	○	○	○	○	2	5・7	◎	1,100
		200					200	200					100								C,D 200						900	200									
	食資源環境科学 コース	○	○	○	○	○	◎	◎		○	○	2		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1		○	○	○	○	○	○	○	2	5・7	◎	600
		100					50	100					50								C,D 200						500	100									
生命機能科学 コース	○	○	○	○	○	◎	◎		○	○	2		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1		○	○	○	○	○	○	○	2	5・7	◎	950	
	200					100	200					100								C,D 200						800	150										

① ◎は必須教科の必須科目，○は必須教科の選択科目。

② 大学入試センター試験では「物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎」は必ず2科目セットでの選択が必要。この場合の科目数は2つ合わせて「1科目」として扱う。

③ 大学入試センター試験の理科における受験パターンをA～Dで表示。Aは基礎2科目，Bは基礎2科目又は専門1科目，Cは基礎2科目及び専門1科目，Dは専門2科目。

④ 大学入試センター試験外国語の英語はリスニングの受験が必須です。

⑤ 大学入試センター試験の成績は，平成31年度大学入試センター試験の成績を用いることとし，受験を要する教科・科目のうち1つでも受験しなかった者は，失格となりますので注意してください。

(2) 採点・評価基準

学部等	入試方法等	採点・評価基準
理 工 学 部 科	書類審査 (志望理由書 活動実績報告書 調査書)	志望理由書では、「本分野で学びたいという強い意欲」について評価します。活動実績報告書では、申請された活動実績の内容について、「専門分野に対する強い興味・関心及び主体的に学び続けようとする意欲と態度」、「自ら学びを深めようとする行動や姿勢を通して、本学部の教育・研究活動を活性化できる可能性」の観点から評価します。調査書では、「各教科・科目等の学習の記録」「評定平均値」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について、出願資格および理工学科の「求める学生像」から著しく逸脱していないかを確認します。 調査書、志望理由書および活動実績報告書のそれぞれの評価を考慮しながら、総合的に評価したものを書類審査の評価とします。
農 生 物 資 源 学 科 部 科	書類審査 (志望理由書 活動実績報告書 調査書)	志望理由書では、「本コースで学びたいという強い意欲」について評価します。活動実績報告書では、申請された活動実績の内容について、「専門分野に対する強い興味・関心及び主体的に学び続けようとする意欲と態度」、「自ら学びを深めようとする行動や姿勢を通して、本学部の教育・研究活動を活性化できる可能性」の観点から評価します。調査書では、「各教科・科目等の学習の記録」「評定平均値」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について、出願資格および生物資源科学科の「求める学生像」から著しく逸脱していないかを確認します。 調査書、志望理由書および活動実績報告書のそれぞれの評価を考慮しながら、総合的に評価したものを書類審査の得点とします。

(3) 合否判定基準

大学入試センター試験の成績及び書類（志望理由書、活動実績報告書及び調査書）を総合して、合格者を決定します。

なお、大学入試センター試験の成績が本学の定める基準を満たしていない場合は、不合格とすることがあります。

8 志望理由書及び活動実績報告書の登録要領

志望理由書及び活動実績報告書ともにインターネット出願システムと連動した専用サイトから入力してください。入力手順の詳細は、本学ホームページ「[受験生の方へ→A0 入試](#)」にてお知らせします(12月中旬頃)。

志望理由書の作成要領について(7ページ④参照)

出願する分野またはコースを志望する理由について、800字以内で記述してください。

活動実績報告書の作成要領について(7ページ⑤参照)

「活動実績」とは、志願者の志望分野又は一スに関する高等学校在学中の研究活動等の取り組み、外部の英語検定試験の成績、留学経験、大会・コンクール等の実績です。入力項目は以下の通りです。

[1] 活動・実績の名称

申請する活動実績について記入して下さい。申請できる活動実績は1件です。

例) 全国大会〇〇賞受賞, 〇〇の取り組みが〇〇新聞に掲載, 〇〇ボランティア活動のリーダー, 海外語学研修への参加など

[2] 実績又は活動等の主催・認定・授与・発行等の機関等の名称

該当する機関名を記入してください。

例) 〇〇連盟, 〇〇協会, NPO法人〇〇〇〇, 〇〇自治体, 〇〇高等学校など

[3] 実績取得年月又は活動期間

該当する活動期間又は実績取得年月を記入してください。

[4] 活動実績等を証明する資料および参考資料等

コンクール入選や資格取得等を証明する資料, 新聞, 雑誌等に掲載された記事, 活動や実績の内容を示す参考資料等がある場合は登録してください。また, 活動実績等を証明するものだけでなく, 「[6]アドミッション・ポリシーや入学後の学びとの関連性」を示す根拠資料を登録することもできます。

(添付ファイルの種類: 利用可能な拡張子)

png, jpg, jpeg, gif, pdf, xls, docx, pptx, rtf, txt, csv, md, html

(動画等を登録する場合)

動画等の容量が大きいファイルは, 以下のサイトを利用してURLを登録できます。

YouTube, Vimeo, SlideShare, Speaker Deck, GitHub, Bitbucket, 500px, Flickr, pixiv(ピクシブ), SoundCloud

[5] 活動実績の概要

申請する活動実績等の概要について, 具体的に記入してください(規模, 参加資格, 入賞条件, 課題研究の成果など客観的に評価できる情報などがあれば可能な限り記入してください)。グループ等で実施した場合は, 申請者がグループの中でどのような役割を果たしたのか, 具体的に記述してください。(400字以内)

[6] アドミッション・ポリシーや入学後の学びとの関連性

申請する活動・実績を通して身に付けた能力・スキルや経験などが, 大学入学後の学習や活動に, どのように活かせるかについて記述してください。根拠資料や参考資料等があれば, 『活動実績等を証明する資料及び参考資料等』において登録してください。(400字以内)

9 合格者の発表

(1) 合格者の発表は, 本学「学務部入試課(佐賀市本庄町1番地)」前に合格者の受験番号を掲示するほか, 本学所定の合格通知書をもって通知します。

また, 合格者発表日の10時30分頃から本学ホームページでも確認できます。

(2) 日時: 平成31年2月13日(水) 10時

(3) 電話による可否に関する問い合わせには一切応じかねますので, ご了承ください。

10 入学後のコース・分野及び配属時期

学部, 学科等		配属の時期
理 理 工 工 学 学 部 科	数理分野 物理学分野	2年次に当該コースに配属します。
	情報分野 機械工学分野 電気電子工学分野 都市工学分野	原則として, 2年次に希望するコースに配属します。
	化学分野	入学時に希望するコースに配属します。
農 生 学 物 部 資 科 源 科 科 学 学 部 科	生物科学コース	2年次からそれぞれのコースに配属します。
	食資源環境科学コース	
	生命機能科学コース	

11 入学手続

(1) 入学手続の内容

下記(2)の入学手続期間内において, 次に掲げる関係書類の提出及び入学料の納入を完了してください。

① 入学手続関係書類

本学所定の誓約書及び学生カード(合格者に対し, 合格通知書と同時に郵送します。), 写真(2枚)

② 入学料

282,000円(入学手続時に納入してください。)

※この金額は, 平成30年4月現在のものです。

(2) 入学手続期間

入学手続書類は, 平成31年2月15日(金)から2月19日(火)17時までに必着するように発送してください。

(留意事項)

① 入学時に入学料の改定が行われた場合には, 改定後の入学料を納入していただくことになります。

なお, 合格通知書送付の際, 納入方法を含め, 改めてお知らせします。

② 納入した入学料は, いかなる理由があっても返還しません。

③ 下記「入学料免除の申請対象者」のいずれかに該当する特別な事情により入学料の納入が著しく困難であると認められる場合, 定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い, 入学料の全額又は半額免除及び徴収を猶予する制度があります。申請方法等については, 学生生活課(0952-28-8486)にお問い合わせください。

入学料免除の申請対象者

- ・入学前1年以内に学資負担者が死亡した方
- ・入学前1年以内に本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた方

(3) 入学辞退について

A0入試の合格者は, 本学へ入学しなければなりません。ただし, 特別な事情により入学辞退の必要が生じた場合には, 平成31年2月19日(金)までに辞退の理由を付した「A0入試入学辞退理由書」(様式任意)を学務部入試課に提出し, 本学の許可を得なければなりません。本学の許可を得ないまま, 国立大学の個別学力検査等を受験しても合格者とはなりません。

なお, 入学料免除・徴収猶予の申請をした者で, 入学を辞退する場合は, 入学料の全額を納付してください。

(4) 入学準備教育について

理工学部合格者には, 合格者発表後から入学するまでの間に, 次の入学準備学習をしていただきます。

- ・数学(数Ⅰ, 数Ⅱ, 数Ⅲ, 数A, 数B)のeラーニング

※eラーニングとはインターネットなどのコンピューターネットワークを通じて学習する方式です。受講方法などは合格通知書に同封の書類をご参照ください。

12 授業料について

- (1) 授業料
267,900円（前期・後期）〔年額535,800円〕
※この金額は、平成30年4月現在のものです。
 - (2) 納入方法
授業料は「口座振替制度」の利用をお願いしています。
 - (3) 口座振替日
前期分：2019年5月27日(月) 後期分：2019年11月27日(水)
- (留意事項)
- ① 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を納入していただくことになります。
 - ② 下記「授業料免除の申請対象者」のいずれかに該当する場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、授業料（半期分）の全額又は半額を免除する制度があります。申請方法等については、学生生活課（0952-28-8486）にお問い合わせいただくか、本学ホームページをご確認ください。
<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/kezai.html>

授業料免除の申請対象者

- ・経済的理由（各種ローンや負債等の返済を除く）によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる方
- ・入学前1年以内に学資負担者が死亡した方、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納付が著しく困難と認められる方

13 佐賀大学の一般入試を志願する場合

A0入試Ⅱの志願者で、本学の一般入試に出願する場合は、「一般入試学生募集要項」に従って、出願してください。その際は、A0入試Ⅱの合格者発表前に出願することになりますので、注意してください。

14 請求により本人に開示される個人情報

1. 入試成績の通知について

入試成績は、佐賀大学入学試験について、入学志願者本人からの希望に基づき、郵送により通知します。

- (1) 成績通知の内容
書類審査及びセンター試験の科目の得点を通知します。
- (2) 成績の通知時期
出願時に成績通知を希望した志願者に2019年5月1日以降に成績通知書を郵送します。成績通知書が5月31日（金）までに届かない場合は、入試課（0952-28-8178）に電話で問い合わせてください。なお、成績通知書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- (3) 成績通知の申込方法
成績通知を希望する志願者は、インターネット出願画面上の「入試成績の開示請求」欄の「希望する」にチェックし、成績通知手数料（400円）を検定料と併せて振り込んでください。なお、出願後に成績通知の希望の有無を変更することはできません。

2. 調査書の開示について

調査書の開示は、入学志願者本人からの希望に基づき、入試課窓口で閲覧できます。

- (1) 開示期間
5月1日（水）から5月31日（金）の午前9時～午後5時（土・日・祝日を除く。）
- (2) 開示内容
学習成績や評定平均値などの客観的事実に係る個人情報は開示しますが、主観的評価に係る情報の「指導上参考となる諸事項」、「備考欄」は開示しません。
- (3) 開示方法
希望者は、佐賀大学受験票を持参してください。
- (4) 開示場所
佐賀大学入試課

15 個人情報の取扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の施行に伴い、入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、入学者選抜に係る業務（統計処理などの付随する業務を含む。）以外に、教育目的等（入学科・授業料免除、入学科徴収猶予及び奨学金等を含む。）に利用します。

国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、受験者氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限り、A0入試の合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されることをあらかじめお知らせします。

本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供する事はありません。

16 障がい等を有する志願者との事前相談

障がい等を有する志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前に下記の内容を記載した申請書（様式は任意）を入試課に送付し相談してください。

なお、本学では、学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

*申請書の内容

志願学部・学科（コース・分野）

障がいの種類・程度

受験上の配慮を希望する事項

修学上の配慮を希望する事項

出身学校等でとられていた配慮

日常生活の状況

連絡先（氏名、電話番号、住所、出身高校）

○相談の時期

平成30年11月30日（金）まで

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障がい等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

17 アパート・マンション等の紹介、教科書教材等の資料請求方法について

合格者へのアパート・マンション等の紹介は、佐賀大学生協同組合（以下、佐賀大学生協と略す）や周辺不動産業者が行っています。早めの資料請求予約、問合せは以下の方法よりお願いします。教科書、教材等の案内も平成31年3月初旬に佐賀大学生協から送付いたします。

(1)インターネット出願時に資料請求する

インターネット出願システムの「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において、「大学生協へ氏名・住所等を提供する」を選択してください。後日、登録された住所に資料を送付いたします。

(2)電話で資料請求する

佐賀大学生協までお問い合わせください。

佐賀大学生協同組合佐賀市本庄町1番地佐賀大学キャンパス内

電話（代表）0952-25-4450 月曜～金曜 10：00～17：00

(3)佐賀大学生協のホームページから資料請求する

<http://kyushu.seikyoku.ne.jp/scoop/> 「佐賀大学生協」で検索ください。

18 お問い合わせ先

佐賀大学学務部入試課

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

TEL：0952-28-8178

e-mail：contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

19 佐賀大学における個人ノートパソコン等の活用について

佐賀大学では、平成31年度入学生より、学生一人ひとりが個人のノートパソコン等を保有していることを前提とした教育を開始します。

目的

従来の大学では、教員が知識を伝達する講義が教育の中心でした。近年では、学生が自ら課題を発見し解決方法を開拓するアクティブラーニングと呼ばれる手法が重視されています。佐賀大学でも、授業中に学生がインターネットなどを通じて事例などを調査する、調査結果をグループで取りまとめ発表するなどのアクティブラーニング手法を取り入れようとしています。また、経済や交通、人口移動などのデータを分析し、新しいサービスを開発しようとするデータサイエンスの教育にも力を入れようとしています。このような教育を進めていくうえで、パソコンのある特別な教室ではなく、普通の教室の授業で、学生一人ひとりがノートパソコン等を持ち、活用できることが必要となります。

一人ひとりのPC

上記の目的を達成するために、平成31年度入学生より、学生一人ひとりにノートパソコン等を保有していることを求めることになりました。個人のノートパソコンを利用した授業は1年生から始まります。ただし、入学時以前からノートパソコンを保有している学生に、入学時に新たなノートパソコン等を購入することを求めるものではありません。専門科目が始まる2年次以前は、文書作成や表計算などの軽微な作業が中心ですので、大学入学以前に保有しているノートパソコンや、タブレット（キーボードは必要）でも十分です。

なお、佐賀大学ではMicrosoftの包括ライセンス契約を保有しており、Office（Word, Excel, PowerPoint他）を無償で利用することができます。また、ウィルス対策ソフトウェアについても準備します。そのため、これらのソフトウェアを事前に購入する必要はありません。入学後にインストール作業等を支援します。また、学内には無線LANを整備しています。学生は自由に利用することができます。

新規購入する場合のノートパソコンの性能などについては、12月ごろに、佐賀大学HP等を通じてお知らせする予定です。

本件に関する問い合わせ先
佐賀大学学務部教務課（教育企画）
TEL 0952-28-8163